

NEWS Release

報道関係者各位

地元の特産品『香良洲梨』に親しむ 香良洲小学校児童が梨の「袋掛け作業」を体験

6月27日(木)、JAみえなか(組合長:山本清巳)は、管内にある津市立香良洲小学校の3年生が、同JA香良洲梨部会(舞野賢司会長)が提供する体験農園で特産「香良洲梨」の袋掛け作業体験をします。

この体験は、香良洲梨の産地維持・拡大を目指している『香良洲梨かがやきプロジェクト』の一環で、当日は児童たちが、同部会員に教わりながら袋掛けを行います。袋掛けは梨の栽培において病害虫に強くするための大事な作業です。袋は同校の全校児童が事前に個性豊かなイラストをあしらったものを使用します。

同校では3年生を対象に、摘果、袋掛け、収穫、枝の剪定体験で4月から11月ごろまで年間を通じて特産品の理解を深める学習をしており、今年で20年目を迎えます。授粉作業は4月17日、摘果作業は5月23日に行われました。

袋掛け作業日

日時:令和6年6月27日(木) 9時45分(1時間程度)

集合場所:体験農園(津市香良洲町馬場区)

※雨天の場合は延期となります。

翌日28日(金)に延期の予定です。

※取材に来ていただく際は事前にご連絡ください。



香良洲梨かがやきプロジェクト

- ・同プロジェクトは、農家の高齢化とともに産地の維持が難しくなってきたことから、香良洲の梨を守ろう!!と有志らで2005年に発足。
- ・100年以上の歴史を持つ「香良洲梨」は周囲を川と海に囲まれた土地で栽培されているため、甘みが強いのが特徴。
- ・産地の活性化や生産者との交流を目的に同校で体験学習を取り入れています。
- ・体験農園は引退した梨農家の休園を活用しています。
- ・香良洲梨部会は現在、18人、約7.2haの面積で「幸水梨」「豊水梨」を中心に栽培しています。

【お問い合わせ】※写真提供も致しますのでご相談ください。

JAみえなか 企画部 企画広報課 (広報担当:西川)

TEL: 0598-28-8822 (事務所)、 FAX: 0598-28-8034

Webサイト: <https://www.ja-mienaka.or.jp/>

E-mail: kikaku3@mienaka.jamie.or.jp